



# フロントフェンダーステーキット 取扱説明書

商品番号：09 09 0038

適応車種およびフレーム番号

Ape50/(FI):AC16 1000001~

Ape100 :HC07 1000001~

ドラムブレーキ車専用

Type Dは除く

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ～特徴～

ノーマルフェンダーをフォークのアウトertチューブに固定し、ダウンフェンダー化する。  
ダイカスト製で表面処理はバレル研磨。

## ご使用前に必ずお読み下さい

このキットは、上記適応車種でノーマルフォーク専用です。ドラムブレーキ車のフロントフォークを使用し、ディスク化している場合、取り付け可能です。

他フロントフォークキットには使用出来ません。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんので注意下さい。

補修部品に付きましては商品番号及びリペア番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。



### 注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)



### 警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ～商品内容～



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	フェンダーステー	2	62140 GEY T00	1
2	ソケットキャップスクリュー 5X15	4	00 00 0041	4
3	ポッティングステッカー	1	00 08 0002	2

部品番号2（ソケットキャップスクリュー）は部品番号1（フェンダーステー）に付いています。

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

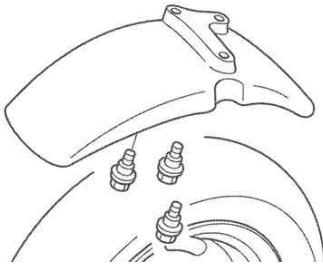
## ～取り付け要領～

作業は水平で安全な場所で、車両を安定させ、十分な準備を行った上で注意しながら行って下さい。

1. フロントフォークの左右に付いている反射シールを剥がします。



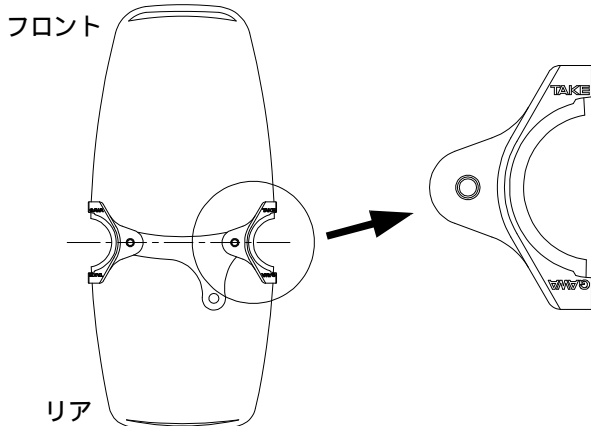
2. フロントフェンダーを取り外します。



3. 取り外したフランジボルトを2本使用し、フロントフェンダー（純正）とフェンダーステーのフェンダー側だけしっかりと固定します。フェンダーに対してステーが垂直になるようにして下さい。

△注意：締め付け過ぎの場合、ステーが損傷する場合があります。必ず規定トルク以内で締め付けて下さい。  
フランジボルト 6mm : 8 N・m (0.8 kgf・m)

ステーには裏表があります。TAKEGAWAロゴがある面が表（ステム側）になります。フロントフェンダーが水平でない状態で固定すると、フロントフェンダーの変形やボルトの緩みによりフロントフェンダーとタイヤが干渉してしまう可能性があります。



4. フロントフェンダーを絞る様に変形させながら、ステム側からアウターチューブ間にはめ込みます。  
塗装を施したフロントフェンダーを装着する場合、上記の装着方法では塗装が剥がれる（割れる）可能性があります。その場合、フロントホイールを外しフロントフェンダーのみを先にアウターチューブ間へはめ込んでから、フェンダーステーを写真の位置へ取り付けます。  
塗装によっては、この作業方法でも剥がれる可能性があります。

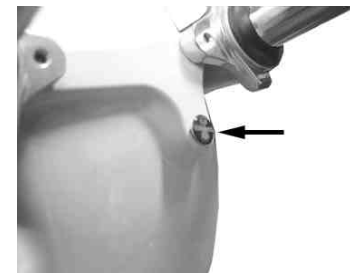


5. タイヤとの干渉を見ながら高さを調整し、写真の位置を参考にホルダーをダストシールの下に固定して下さい。  
タイヤの種類により取り付け位置が異なる可能性があります。走行中タイヤは若干膨張します。試走後、干渉が無いかな必ず確認して下さい。

△注意：締め付け過ぎの場合、ステーが損傷する場合があります。必ず規定トルク以内で締め付けて下さい。  
ソケットキャップスクリュー 5 x 15 : 3 N・m (0.3 kgf・m)



6. フロントフェンダーの使用していない取り付け穴の一つに、ポッティングステッカーを貼り付けます。  
シールを貼る部位には、必ず脱脂を行ってから貼り付けを行って下さい。穴部より泥水の侵入防止の為ステッカーを貼り付けます。



〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
株式会社 SPECIAL PARTS 武川  
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059  
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857  
URL <http://www.takegawa.co.jp>